

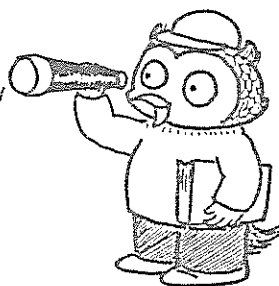
宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
- 3 学ぶことを大切に、文化の薫る美しいまちをつくります。

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231

としがく

図書館を探険しよう!!



③
一般開架室の巻
その1

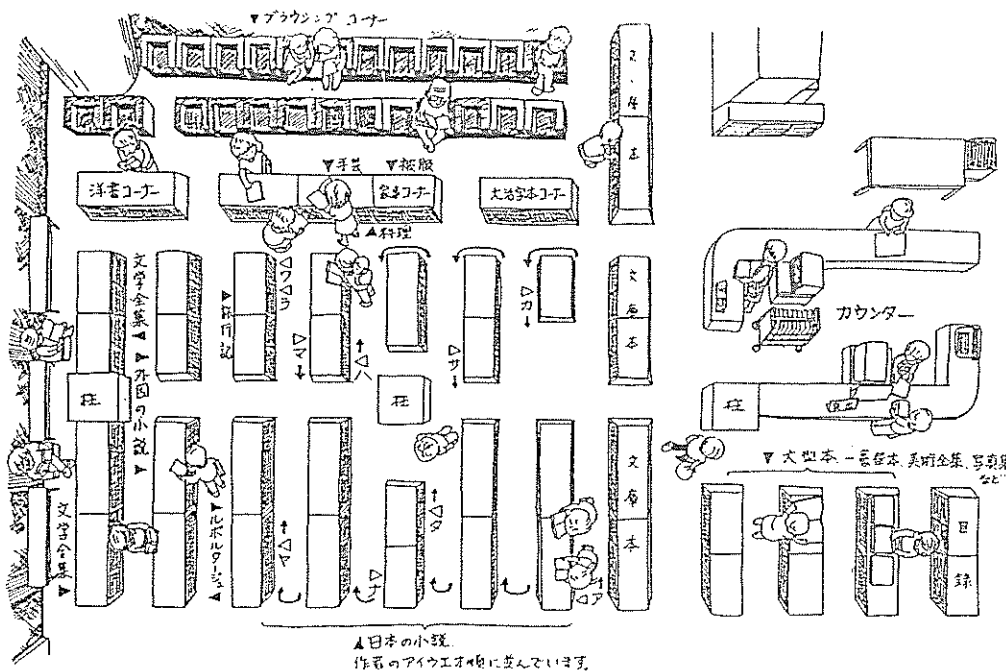


今回は、
“低い書架の案内”

一階の一般開架室は児童書や紙芝居や調べものための資料を除いた、すべての資料が置いてあります。とても盛り沢山なので、3回に分けてご案内いたします。

一般開架室の入口を入るとすぐに、大型本の棚があります。美術全集が主で、高い書架に並べられない大きな本が置いてあります。もちろん貸し出しもします。高価な本が多いので丁寧に扱ってくださ

▽ 一般開架室・低い書架見取り図



“文庫本”

大型本の奥は、小さな文庫本の棚です。内容で分類ごとに分けられ、その中を著者の五十音順に並べました。手軽に読めるので、大

変人気があります。以前は、単行本が出た後しばらくして文庫本になるというケースが多かったのですが、最近は、初めから文庫本で出版されるものが増えてきました。ますます利用が増えるだろうと思います。



913.6
↓ F

文庫本の次は、日本の作者の書いた小説、エッセイがあります。ここも著者の五十音順で並んでいます。利用者用端末（コンピュータ）で調べてみると分類が913.6と914.6がこの棚になります。本についている背ラベルでは、913.6 ↓ F になります。ご注意ください。日本の小説のあとは、日記、紀行文、ルポルタージュと読み、外国小説となります。一番奥は全集です。

“家事コーナー”

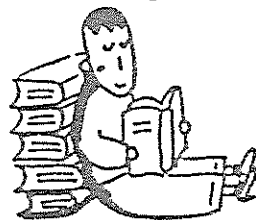


南のプラウジングコーナーとの仕切りになっている棚があります。ここには、洋書、家事、大型活字本があります。洋書は以前3階に置いていたのですが、より多くの方々に利用していただくために、1階にしました。手に取ってご覧ください。家事のコーナーには、洋裁、編み物、手芸、料理など、主に主婦の方に利用されています。また、大型活字本は、視力の衰えた方に好評です。大きな活字で読みやすくなっています。



次回は
雑誌コーナー

世界の文学に遊ぶ



各国の文学②

今回は、フランス文学の全集・作品集について紹介します。

作品集には、単行本になりにくい小品などもおさめられていますので、作者の別の一面を発見できる楽しみもあると思います。また、作品論や年譜など、作家研究に役立つ資料が付いているものもあります。

読書の秋です。お好きな作家の作品集を読破してみたいかがでしようか。

各国の文学作品集、個人全集は、一般開架室北側の高い方の書架にあります。一部保存書庫に置いてあるものもありますので、わからない点は職員におたずね下さい。

◇『アポリネール全集』筑摩書房

二十世紀初頭のフランスの詩人アポリネールは、第一次世界大戦の戦前と戦中に革新的な詩を書いたことで知られています。十九世紀の世紀末に生れた一人のヨーロッパ人が、いかに新しい世紀の詩や、その語法を見出して行ったかを考えると、アポリネールは若い二十世紀の象徴であり代表であると言えるでしょう。

第一巻の詩集には、彼の重要な詩がほぼおさめられている他、第二巻以降の短篇・前衛劇・書簡にも興味深いものがあります。

◇『バレリー全集』バレリー全集カイエ篇 筑摩書房

二十世紀最大の知性といわれるポール・バレリー。彼の遺した三千枚に及ぶ全作品を集大成した全集です。バレリー研究者約五十名の協力により、本邦初訳の作品も含まれています。

『カイエ篇』は、バレリーが二十代から五十代にわたって、毎朝書き記したカイエ（手帖）二六一冊を、三一項目に分類編集したものの。全集本篇の、いわば公的バレリーのかげにあった思想の、より深いところをうかがい知ることができるでしょう。

◇『ボードレール全集』人文書院

シャルル・ボードレールの全集は、フランス本国でも多数刊行されていますが、この全集では、一巻一巻が独立した内容を持つっており、読みやすい形になっています。第一巻の巻頭に、年譜がおさめられているので、彼の生涯や作品全体を予備知識として持った上で読み進めることができます。

また、各巻の内容に合わせた作家論がそれぞれの巻頭に置かれており、現代日本の批評家から見たボードレール像に触れることができます。

全 集 名	出 版 社	巻 数
アポリネール全集	青土社	全4巻
アンリ・ミショー全集	青土社	全3巻
エリュアール選集	飯塚書店	全2巻
カミュ全集	新潮社	全10巻
サン＝テグジュペリ著作集	みすず書房	第1～9巻
ジャン・コクトー全集	東京創元社	全8巻
ジャン・ジュネ全集	新潮社	全4巻
ジョルジュ・バタイユ著作集	二見書房	全15巻
ジョルジュ・ベルナノス著作集	春秋社	第1～4巻
スタンダール全集	人文書院	全12巻
ネルバル全集	筑摩書房	全3巻
バルザック全集	筑摩書房	全26巻
バレリー全集	東京創元社	全12巻
バレリー全集カイエ篇	筑摩書房	全9巻
ビリエ・ド・リラダン全集	東京創元社	全5巻
ボードレール全集	人文書院	全4巻
ボードレール全集	筑摩書房	第1～9巻
ポーアール著作集	人文書院	全16巻
メリメ全集	河出書房新社	第1～6巻
モーリャック著作集	春秋社	全11巻
モレーモン・ラディゲ全集	東京創元社	全10巻
G・K チェスタトン著作集	春秋社	全10巻

巡回文庫の返本について

市内38の公民館・分館のうち、25館を配本所として、巡回文庫をおいています。配本は、一部を除き、500～5000冊です。それらを、約5週毎に、一部、あるいは全部入れ替え、いろいろな本が並ぶよう工夫しております。この巡回文庫は、市立図書館と同様、市民であれば、だれでも利用でき、貸出券も共通です。小さいながらも、身近かな図書室といえます。

ただし、巡回文庫から借りた本の返却は、貸出を受けた配本所に限られます。（市立図書館・移動図書館・ブックポストには返却できません。）巡回文庫の本は、市立図書館から配本所に対する貸出となっており、その後の貸出・返却などの取り扱い、配本所で行なわれるからです。

また、市立図書館や移動図書館で借りた本は、巡回文庫の配本所には返却できません。電算による返却処理ができないため、本人の手許に本がなくとも督促されたり、巡回文庫の本と紛れて所在不明となってしまう、他の利用者にも迷惑をかけることとなります。ご注意ください。

配本所などに関するパンフレットは各階カウンターにおいてあります。お気軽におたずねください。

お 願 い !!

特別講座

7月27日(水)宇都宮大
学で中国語の講師をさ
れている王漢山(ワン
ハンサン)氏を迎え開
催しました。

「中国の生活文化の
現状を聞く」をテーマ
に、知っているようで

も意外に知らないことの多い中国
の現状について日本での生活体験
と比較しながら率直に語られました。

中国の地理的状況から始まり、
教育制度(義務教育が小学校6年
初級中学校3年であることなど)、
平均寿命(男女とも約70歳前後)、
人口抑制策(ひとりっ子政策)の

8月28日(日)石井力太郎氏を迎え
て開催しました。

今回はテキストと材料のセット
を使用して背角上製
本を作成しました。

まず本の各部分の
名称と本の作り方の
基本についての解説
がありました。中身
の作り方と表紙の作
り方および中身と表
紙の関係の三点の基
本がわかれば色々な
製本に応用できます。

その後は実技指導に移り、一つ
一つの作業手順ごとに講師が見本



本の手づくり教室

を示しながら説明されました。

慣れない手つきで一生懸命に作
っている参加者の席の間を回りな
がら、わからない人
には手を取るよう
に指導されました。

参加者の年齢層も
幅広く、11歳の小学
生から70歳の方まで
熱心に取り組んで
いました。

時間的に多少忙し
いという印象も受け
ましたが、手づくりの楽しさを十
分味わえた様子でした。



日本語がまだ多少不自由な点は
板書で補いながらの熱心な講演で
太極拳なども披露されました。

読書活動推進講座

講師は宇都宮を舞台にした作品
も書いている本市出身の作家高柳
芳夫氏。テーマは「推理小説の楽
しみ方」。まず、推理小説の歴史
から入られ、旧約聖書に始まり推
理小説の創始者ポーの『モルグ街
の殺人』を経てそれ以後に続く世
界の流れ、黒岩涙香の翻訳物に始
まり江戸川乱歩・松本清張の二つ
の大きな山を経て現在に至る日本
の流れ、この二つの流れについて
代表的作品の解説を交えて話され
ました。次に推理小説の楽しさ、
醍醐味を味わうためにということ

9月10日(土)絵本作
家の西巻茅子氏を迎
えて、「私と絵本」
をテーマに開催しま
した。

なぜ、絵本を作る
ようになったか、最
初に作った3冊は今
だに子どもたちに人
気があるのに対し、
その後、いろいろ考
えながら作った作
品はそれほど子ども
たちに喜んでもら
えないのはなぜか、
という話からはじま
りました。

その後、いろいろ考
えながら作った作
品はそれほど子ども
たちに喜んでもら
えないのはなぜか、
という話からはじま
りました。

高柳芳夫氏

で高柳氏推薦傑作推理小説の紹介
がありました。『そして誰もい
なくなった』『黄色い部屋の謎』と



いったおなじみの作品もでてき
ましたが、これらについて氏は、謎
解きの鮮かさもさることながら人
間が実に良く描けている事に感心
すると話されました。そして、こ

すれば、太古の昔から持ち続けた
素朴な感情と素直な人間観を自分
が持ち続ける以外はないでしょう。
しかし、現代人として育ってしま
った私たちには難しいことです。

子どもは身体全体で絵本の中を
通り過ぎて出ます。良い絵本とは
はつきり絵が子どもの方を向いて
いる本です。どうぞ、意味として
の勉強ではなく、体験として絵本
にふれてくださいと結ばれました。



の「人間を描く」という事は、氏
の創作においても最も重要なボー
イントであることを強調されました。
道を歩いている時にもトリックを
考えているという高柳氏。推理小
説への強い情熱を感じさせるお話
でした。

知ってますか
雑誌のリンクエ

こんな雑誌が図書館に
あったらと思われたこと
はありませんか。雑誌も
本と同じようにリンクエ
ストをすることができま
す。購入してほしい雑誌が
ありましたら、予約(リンク
エスト)カードに書いて
出してください。

雑誌は、四月から翌年
の三月までの年間契約と
なっています。そのため
購入が決まり、書架に並
ぶまで少し時間がかかります。購
入する雑誌の決定は、毎年十二月
に行います。このとき、リンクエ
ストされた雑誌も購入が検討されま
す。新しく購入が決まった雑誌は、
四月号から書架に並びます。
また、他の公共図書館から借り
ることもできます。

読みたい雑誌がないからと、あ
きらめずに、お気軽に職員におた
ずねください。

読書活動推進講座②

日時 10月23日(日)
午後1時30分～3時30分
講師 詩人 山本太郎氏
場所 市立図書館3階集會室
テーマ 「白秋と童心」
定員 120名
受付 10月14日(金)午前9時30分
から、電話か直接、市立図書館へ。
定員になり次第締め切ります。

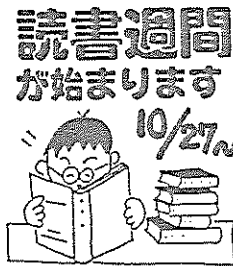
合同読書会

日時 11月6日(日)
午後1時30分～3時30分
講師 作家 三浦 哲郎氏
場所 市立図書館3階集會室
テーマ 未定
定員 120名
受付 10月28日(金)から、直接または電話で市立図書館へ。

落語会

第37回落語会を開催します。
この落語会は、寄席の形式で行なわれますが、その模様を「声の図書」として作成し、目の不自由

ニュースコーナー



読み聞かせ教室

日時 12月4日(日)
午後1時30分～3時30分
講師 右手和子氏
場所 市立図書館3階集會室
テーマ 紙芝居について
定員 120名
受付 11月25日(金)から、電話か直接、市立図書館へ。

貸出状況

区分	63年8月	63年度累計 63/4～63/8
登録者数	1,618人	125,447人
貸出人数	館内	22,148人
	館外	2,780
	中公	1,084
	視聴覚	2,972
	計	28,984
貸出冊数	館内	70,581冊
	館外	11,735
	中公	3,736
	視聴覚	7,859
	計	93,911

(注) 登録者累計数は、開館からの累計数
中公は、中央公民館図書コーナー

利用案内

- ◎開館時間
午前9時30分～午後7時
ただし、児童図書室は
午前9時30分～午後5時
- ◎休館日
毎週月曜日
国民の祝日
図書整理日(毎月初日または翌日)
- ◎貸出し
図書・紙芝居 5冊
レコード・CD(コンパクトディスク)5枚
(ただしCDは2枚)
ビデオ・16ミリフィルム 5点
- ◎講座の問合せ・申込み
電話または直接図書館へ
電話(36)0231

10月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					①	
2	③	4	5	6	7	8
9	⑩	⑪	12	13	14	15
16	⑰	18	19	20	21	22
23	⑳	25	26	27	28	29
30	㉑					

11月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	㉑	22	㉓	24	25	26
27	㉔	29	30			

ボランティア製作

あたらしい本

▽50センチの空(稲葉
フク子)▽おはなしの
ろうそく五・十(山岸
悦子)▽同八(鈴木一
江)▽同六(北條いせ)
声の図書
▽星からおちた小さな
人・ふしぎなおばあさ
ん他(佐藤孝子)▽慶
州ナザレ園・三毛猫ホームズの怪
談・海からの贈物・友・摩察時代
の開国論(藤田藤子)▽血の挑戦
(吉野直利)▽二年目のふたり(木
村あい)▽霊長類ヒト科動物図鑑
(藤原捷子)▽殺人よこんにちわ
(田中義子)▽ゆめのひとつぶ(坂
田恭子)▽坊主の花かんざし・オ
モニの歌(間康子)▽午後のペラ
ンタ(吉沢公子)▽特赦(青木桂
子)▽言うたらなんやけど(今城
優子)▽漂流物(石井武子)▽楊
貴妃の亡霊(横山嘉子)▽遠い夜
明け(渡辺美晴)

寄贈

小谷野徹四郎「ここだけの女の
話」、西田優子「昼下がりの恋人
たち」、森正義「アリバイは両刃
の剣」、木村和雄「夜の主役地下
銀行」、郡司大吉「この子らに太
陽を」他多数。